

かみちゃん号ニュース No.6

上地区公共交通協議会 平成27年1月

かみちゃん号の利用状況

平成26年10月から本格運行に移行しました、「行け行けぼくらのかみちゃん号」の利用状況をお知らせします。

■「行け行けぼくらのかみちゃん号」路線ごとの利用状況比較（10月～12月対前年比較）

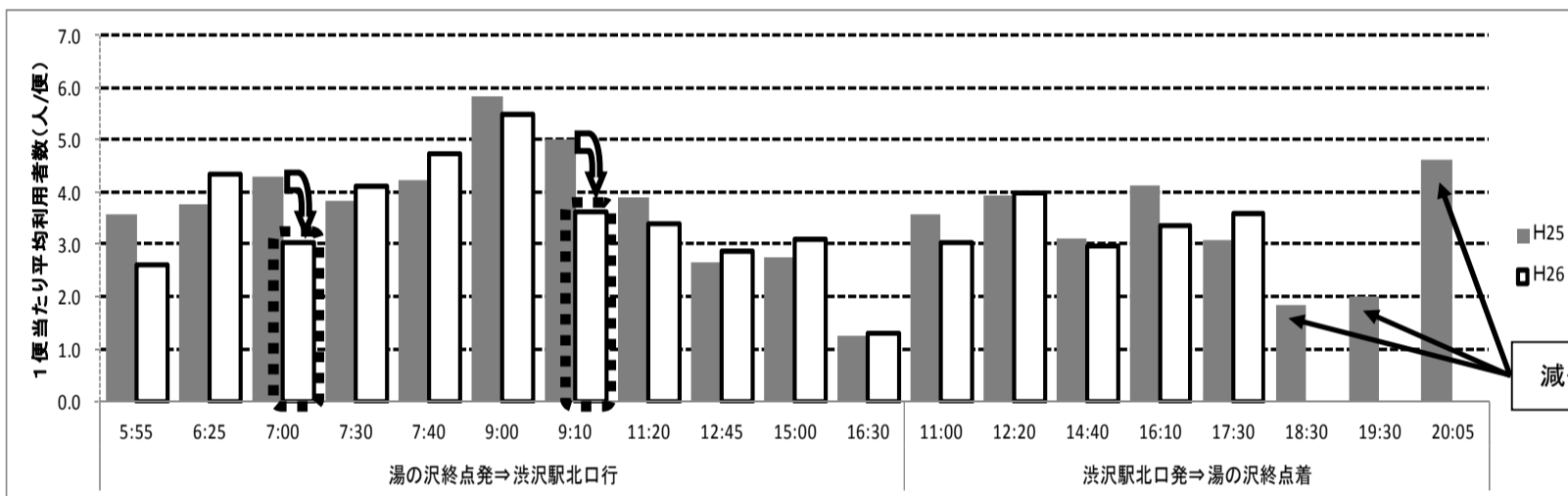
	日数	湯の沢線			みくるべ線			柳川・八沢線			合計		
		利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均	利用者数	便数	1便平均
平成25年10月～12月	61	4,105	1,159	3.54	2,317	671	3.45	1,248	427	2.92	7,670	2,257	3.40
平成26年10月～12月	59	3,276	944	3.47	1,862	531	3.51	1,168	413	2.83	6,306	1,888	3.34
増減				-0.07			0.06			-0.09			-0.06

本格運行移行後の平成26年10月～12月の3か月間と、平成25年同時期の1便平均利用者数を比較したものです。18時以降の利用者が少なかった5便を削減しましたが、そのうち3便削減した湯の沢線が微減し、2便削減したみくるべ線が微増しました。また、柳川・八沢線は便数に増減がなかったものの、8時25分発渋沢駅行きの利用者が大きく減っている影響が出ているようです。全体的には0.06ポイントマイナスであり、合計1便平均利用者も3.34人と、本格運行乗車目標の4.7人にはほど遠い状況です。

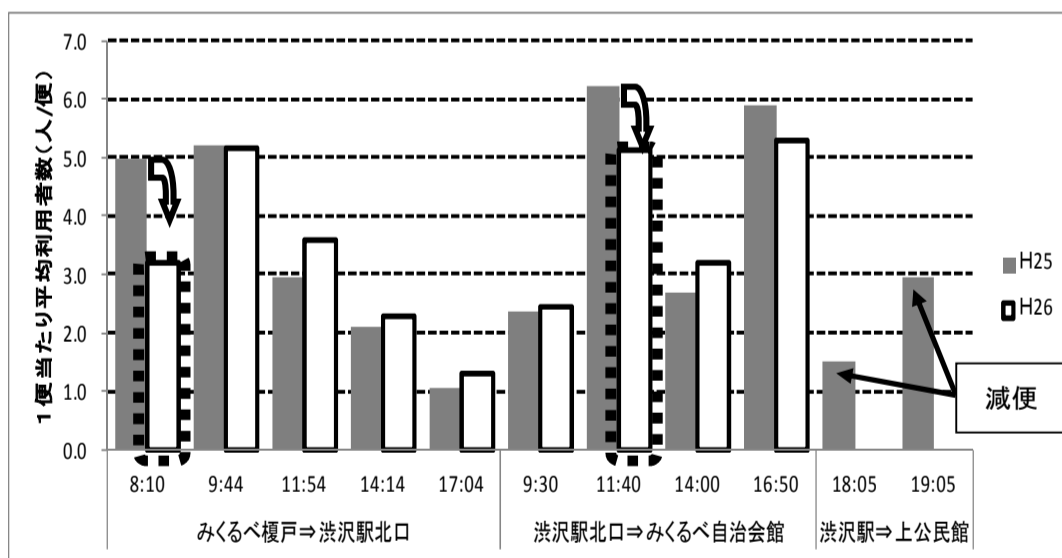
■運行ダイヤ別1便当たり平均利用者数（グラフ左H25、右H26。いずれも10月～12月）

本格運行乗車目標 **4.7人/便**
 自立運行目標 **5.9人/便**

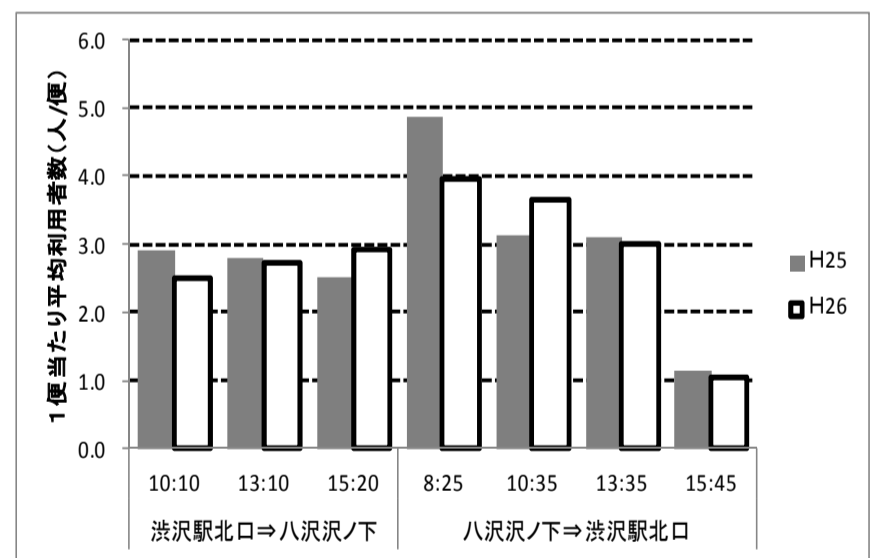
【湯の沢線】



【みくるべ線】



【柳川・八沢線】



湯の沢線7:00発、9:10発渋沢駅行き、みくるべ線8:10発渋沢駅行き、11:40発みくるべ行きにおいて、1人/便以上利用者が減っており（上記点線囲み）、朝を中心に大きく利用者が減っています。32便中減少した便が17便ですので、より一層の利用が必要です。

利用状況や運行上の問題点

①曜日や天候によって利用者にばらつきがあります。

本格運行乗車目標4.7人/便を達成するには、おおよそ、1日150人の乗車が必要です。本格運行後3か月の平均が106.9人です。日にち別にみると、最大利用者が10月10日（金）晴れの146人で、最小利用者は10月6日（月）雨の58人でした。

②定員超過が発生しています。

午前中は2台運行を行っておりますが、10月以降では4回定員超過によりご利用できない便があり大変ご迷惑をおかけしました。

来年度は、コミュニティタクシーの渋沢駅・秦野赤十字病院ルートで今年度導入した、14人乗り車両の導入に向け検討を行い、定員超過による、乗りこぼし解消を目指します。

③運賃以外の収入源の確保が議論されています。

18時以降の5便を削減し、人件費やガソリン代などの運行経費を削減しても、一定の利用がなければ運行の継続はできません。

ダイヤ改正前に開催した協議会でも、地域での協力金の必要性が議論されました。

今後とも、かみちゃん号を積極的に応援していただき、路線維持を地域で支えるよう、更なるご利用とご協力をお願いいたします。

【お問合せ先】

■上地区公共交通協議会（事務局：秦野市公共交通推進課）Tel.0463(82)9644(直通)